

教育心理研究部門

「社会性と感情教育」研究部会（第26回）

日時：2017年7月10日（月）11：30～15：00

場所：野間教育研究所 2階閲覧スペース

出席：渡辺弥生・藤枝静暁・飯田順子・小林朋子 各兼任研究員

吉久知延所長・泉水里香・鈴藤益弘

欠席：大森美香兼任研究員（米国在留中）

金沢千秋

内容：（1）国語教科書における感情語の調査（全員）

- ◆前回までに教科書から抽出した感情語を、光村図書と東京書籍に分けて「各学年ごと」に、「あいうえお順」に整理した資料が飯田順子研究員から配布され、この資料を基に感情語の出現頻度をカウントした
 - ・「東京書籍の国語教科書1～6年」までの作業が終了したので、次回研究会までに小林朋子研究員が「感情語出現頻度」として整理する

（2）藤枝静暁研究員より下記研究文献の紹介

- ◆齋藤洋典・柳瀬吉伸「教科書と漫画における形容語彙に関する調査（1）小学校の国語教科書に基づく形容語彙調査」（1999年、電子情報通信学会「信学技法」）
 - ・イ形容詞とナ形容詞の対比
 - ・教科書の形容詞を抽出するために日本語形態素解析システム ChaSen（茶筌）を使用している。

（3）次回研究会の課題

- ◆今回に引き続き「光村図書の国語教科書1～6年」の感情語出現頻度をカウントする

- ・次回研究会は、9月11日午前11時30分～
- ・以降の予定は、2017年10月16日、11月13日、12月11日、
2018年1月15日12時30分～16時、2月5日、3月12日
(すべて月曜日。1月15日以外は11時30分～15時の予定)